

2019年度 第74回国民体育大会ゴルフ競技少年男子
香川県代表選手 第1次選考会

主 催 香 川 県 教 育 委 員 会
(公財)香川県スポーツ協会
主 管 香川県高等学校ゴルフ連盟

開 催 日 : 平成31年4月20日(土)、21日(日)
開催コース : 屋島カントリークラブ

1. ゴルフ規則

2019年度日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

ストロークを行うときに使用する球は R&A 発行の最新の公認球リストに掲載されていなければならない。

4. 使用クラブの規格

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバは R&A が発行する最新の適合ドライバヘッドリスト(モデルとロフトで識別される)上に掲載されるクラブヘッドを持つものでなければならない。

5. 競技終了時点

本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止

プレーヤーは2つのホールのプレーの間、終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行ったり、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストすることをしてはならない。

7. コース上での練習禁止

プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。

8. プレーの中断と再開(規則 5.7b 参照)

(1) プレーの中断

危険な状況のための中断については、1回の長いサイレンによって伝えられる。

その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。

(2) プレーの再開

1回の長いサイレンによって伝えられる

9. 競技の短縮

委員会は、コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

10. 順位の決定

マッチング・スコアカード方式にて順位を決定する。

※マッチングスコアカード方式とは、スコアタイの競技者のスコアカードで、最終9ホール(10番～18番ホール)のスコア合計を比較し、スコアの良いほうを上位とする方式。最終9ホールのスコア合計が同じ場合は、最終6ホールのスコア合計、それでも同じスコアとなる場合は最終3ホールのスコア合計で比較。最終3ホールでのスコアでも決着がつかない場合は、最終ホールのスコアを比較する。

第1ラウンド(18ホールストロークプレー)を終え、上位16名の者を第2ラウンド進出者とする。

また第2ラウンド(36ホールストロークプレー)を終え、上位9名の者(36ホールでスコアタイの場合は、まず第2ラウンドのスコアの良いほうを上位とするが、第2ラウンドもスコアタイの場合は第2ラウンドのスコアカードにて上記の方式にて順位を決定する)に第2次選考会への参加資格を与える。

ただし、第2次選考会への参加を辞退する者が発生した場合は次の順位の者を繰り上げる。

11. キャディ

ラウンド中、競技者のキャディ使用を禁止する。

12. 移動

本競技では、プレーヤーのゴルフカートの使用を認める。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(OB)は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 5番ホールと6番ホールの境界にある白杭は適用しない。
3. 修理地は、青杭を立て白線で囲まれた区域によって定められる。
4. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。
線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
5. ジェネラルエリアにある道路・枕木・カート道・排水溝・排水施設・マンホール・樹木の支柱・防球ネットなどコース維持のための人工設備は動かさない障害物とする。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. クローズド(closed)標示のある予備グリーン及び修理地はプレー禁止の区域とし、その区域内に球があるか又はスタンスがかかる場合、ホールに近づくことなく前位置に最も近い区域外にドロップしなければならない。
8. コース内の電線にボールが当たった場合は罰なしに打ち直すことができる。
9. ローカルルールの追加、変更は随時クラブハウス内に掲示し、直ちにその効力を発生する。

注 意 事 項

1. 開会式は行わないが、選手はスタート時刻 10 分前までに必ずティインググラウンド周辺に待機すること。
2. スロープレーに注意し、前の組と 1 ホール以上空くとペナルティーの対象とする。
3. 9ホール終了後、キャディマスタ室で折り返しの時間を確認すること。
4. ラウンド中競技者は、部外者を近づけないように十分留意すること。
5. 練習は指定練習場にて行うこと。但し、9ホール終了後の打球練習は禁止する。
(指定練習グリーン上でのパター練習は可)
6. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
7. ラウンド中、JGA ゴルフ規則書(2019 年版)、目土袋、グリーンフォーク、競技の条件及びローカルルールの携帯を義務付ける。
8. ラウンド中、電子機器(携帯電話、レーザ式距離測定器など)の使用を禁止する。
9. 練習日は申込後～4月19日(金)の期間とするが、必ずコースのフロントまで予約をすること。
10. 選手は、日本高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定を遵守すること。

付き添いの方やギャラリーへのお願い

打球事故防止のためコース内の立ち入りは、1 番、10 番のティインググラウンド及び 9 番、18 番グリーン周辺に限らせていただきます。また選手のプレーの妨げになるような携帯電話のご使用もお控えください。クラブハウス内のレストランはご利用可能です。ご利用の際は選手のサインまたは現金精算をお願いします。

競技委員長 吉岡 一郎